

北里大学病院を受診された患者さん・ご家族の方へ

当院では下記の臨床研究を行っています。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で診療情報等を研究目的に利用または提供されることを希望されない場合は、下記の問い合わせ先にお申し出ください。

研究課題名 (整理番号)	早産児貧血に対するピロリン酸第二鉄の投与回数による治療効果の比較 (単施設後方視的研究) (B25-180)
当院の研究責任者 (所属・職位)	薬剤部 主任 田中 裕大
他の研究機関 および 各施設の研究責任者	なし
本研究の概要・背景・目的	予定よりも早く生まれた患者さんや体重がとても小さい患者さんは、生後の急激な身体発育に伴って鉄が不足することに伴う鉄欠乏性貧血を高頻度に来たし、その治療・予防としてピロリン酸第二鉄が用いられます。そのような患者さんの貧血に対してピロリン酸第二鉄の効果が認められているものの、その服用回数の違いが治療効果に与える影響の報告はありません。本研究では、ピロリン酸第二鉄の服用回数が、貧血改善効果に及ぼす影響を比較検討するために調査を行います。
調査データ 該当期間	2017年1月1日から2022年6月30日までの情報を調査対象とします。
対象となる患者さん	2017年1月1日から2021年12月31日の期間に当院NICU病棟に入院し、ピロリン酸第二鉄が処方された患者さん
研究の方法 (使用する試料等)	利用する情報 2017年1月1日から2022年6月30日までの電子カルテに記載のある診療記録、検査データを使用します。 電子カルテ、診療記録より、以下の情報を使用します。 ① 患者さんの基本情報：年齢、性別、身体計測 ② 医学的情報：診断名、合併症、血液学的検査値、生化学的検査値 ③ 薬に関する情報：ピロリン酸第二鉄の用法用量、薬歴
試料・情報の 他の研究機関への 提供および提供方法	他の機関への試料・情報の提供はありません。
利用又は提供を開始 する予定日	利用又は提供開始予定日： 研究機関の長の許可日から
個人情報の取り扱い	利用する情報から氏名や住所等の患者さんを直接特定できる個人情報は削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。
本研究の資金源 (利益相反)	本研究の遂行のための費用は、北里大学病院薬剤部研究費を使用します。研究に関する利益相反は、北里大学利益相反委員会で審査を受け、適切に管理されます。
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申し出下さい。

	<p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究の対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。</p> <p>ただし、すでにこの研究の結果が論文などで公表されていた場合には提供していただいた試料・情報に基づくデータを結果から取り除くことができない場合がありますが、公表される結果には特定の個人を識別することができる情報は含まれません。</p> <p>照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 所属・職位：北里大学病院薬剤部・主任 担当者：田中 裕大（タナカ ユウダイ） 電話：042-778-8123</p>
備 考	